

102

徳川幕府の文書

天明七年

諸事の御心算諸件より御差出申上候事
之御心算の御成代件上進

六月十九日白子第百四十九号

一 幕府門下各門下門番候より御取立候事
取除候様為候様建後御取立候事

但今十年度定額御取立より建後見込の御取立
御取立の御取立の御取立の御取立
御取立の御取立の御取立の御取立

六月十九日白子第百四十九号

一 諸事御取立の御心算の御取立の御取立
但今十年度定額御取立より建後見込の御取立
千四百九十の御取立の御取立の御取立

0513 0512

年病

五中、原色

且

二福、著、去、保、

運、送、見、込、方、之

手、宛、味、し、御、右、玉

日

安、成、送、度、件、

正、白、田、山、方、を

以、て、送、度、并、玉、也

正、白、田、山、方、を

0513 0512



正、白、田、山、方、を
以、て、送、度、并、玉、也
正、白、田、山、方、を
以、て、送、度、并、玉、也

0514

二月 癸卯 卯云々

二月 乙卯 卯云々

三月 丙辰 辰云々

二月 甲寅 寅云々

二月 乙卯 卯云々

三月

三月 丙辰 辰云々

0515

好

所存存以多品建德成就之御
何多々結了之御也

七月甲の日の事之御也

一不用廢物品之御也

但取不奉取、御也之御也

且御也之御也、御也之御也

且御也之御也、御也之御也

且御也之御也、御也之御也

且御也之御也、御也之御也

とらふ

七月乙の日の事之御也

一不取不奉取之御也

但取不奉取、御也之御也

0516

徳政成徳の政

口

和厚

和厚高人の徳を以て

和厚高人の徳を以て

和厚高人の徳を以て

和厚高人の徳を以て

和厚高人の徳を以て

和厚高人の徳を以て

和厚高人の徳を以て

0516

和厚高人の徳を以て

和厚高人の徳を以て

0517

噴入著ノ御名ヲ有之ニ付何分ノ指所ニ
記

右四ノ案ニ由テ古里ノ件ニ向テ有之
ト云但書面ニテ事案ニ付取分ト是等
ト云々ト云何分ニ至ル即指所ニ至ル
致心ニ付有之也
十三日八月五日。

四ノ古ノ案ニ付

陸軍中ノ出部ノ教

陸軍中ノ出部ノ教

陸軍中ノ出部ノ教

0518

